

平成30年度事業計画書

NPO法人それいけ夢工房

1、事業実施の方針

組織内の充実を図る、スタッフに若者を取り込みレベルアップを図る、それらの人々の生活の安定をどうするか、経費の確保をどうするか理事会に諮り知恵を出し合う。助成金だのみでは情けない、多少なりとも稼ぐことを考えないと理事長の財布も枯渇した。会員の拡大を図る。

2、事業の実施に関する事項

(1) 認知症カフェの開催に関する件

◎要支援の本人と介護家族に体が喜ぶ食事お提供して、楽しくお喋りをして、専門医との話し合いで笑顔で帰宅する皆さんは幸せそうです。いずれは重度になるでしょうが、満たされた記憶をできるだけ保てる時間を長くして差し上げたい。

◎認知症フォーラムの開催

認知症を考え、理解すること目的として市民を対象としたフォーラムを開催する。

時 期：平成30年9月2日

場 所：愛媛県立美術館

受益者：愛媛県内の市民120名程度

◎認知症の方の相談、一人暮らしの孤独な人の相談

認知症を患っている本人やその家族からの相談と生涯未婚の高齢者からの相談が増してきた。

時 期：通年

場 所：団体事務所、電話、面談

受益者：不特定多数

◎認知症をテーマとした映画の上映。マンドリンの演奏会

時 期：演奏者の都合による。

場 所：団体事務所

受益者：会員とその知人

(2) 高齢者の自立と生きがい作り支援事業

◎着物のリメイクファッションショーの開催

着物の再利用というエコ生活の実践、指先を使う作業で脳に刺激をあたえ

脳を活性化する、モデルとして舞台に上がることで、非日常の体験ができ生きがいが生じ、楽しく健康寿命を伸ばせることをアピールでき本人たちも大満足、医療費の削減につながる活動だと自負いたしています。

平成30年度 収支予算書

平成30年6月28日

事業名 第12回 認知症フォーラム
 日時：平成30年9月2日
 会場：愛媛県立美術館 講堂ホール
 主催：NPO法人 それいけ夢工房
 後援：松山市教育委員会
 入場料：500円（資料付き）

収 入	支 出
会 費 理事4×2,000=8,000	講演料(2名) 170,000
一般会費 10×1,000=10,000	看 板 33,480
理事長から寄付 292,647	通信費 18,000
友人からの寄付 20,000	人件費(3名) 23,000
フォーラム参加者から500×100人	音響機器リース他 25,000
50,000	撮影DVD制作 20,000
	会場使用料 10,690
	ポスター印刷2件 60,750
	講師他の昼食費 9,200
	コピー用紙他 2,419
	運送費 5,000
	新井先生手土産 3,108
計	計
¥380,647	¥380,647